

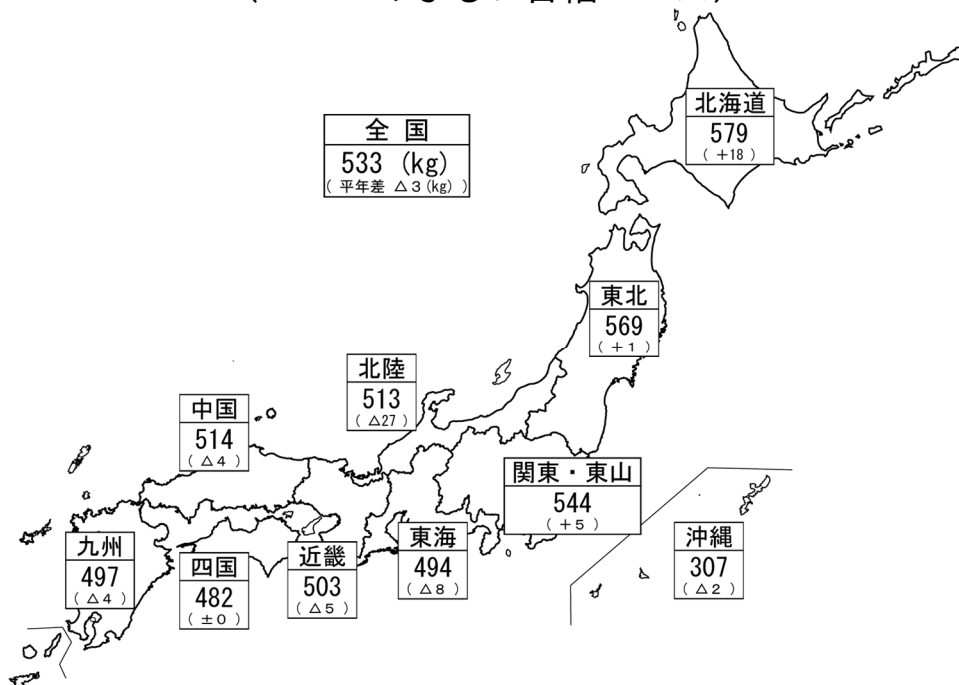
作物統計調査 令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

－ 予想収穫量（主食用）は661万tの見込み －

【調査結果の概要】

- 1 令和5年産水稻の作付面積（子実用）は134万4,000ha（前年産に比べ1万1,000ha減少）となった。うち主食用作付面積は124万2,000ha（前年産に比べ9,000ha減少）となった。
- 2 全国の10a当たり予想収量は533kgと見込まれる。
- 3 以上の結果、予想収穫量（子実用）は716万5,000t（前年産に比べ10万4,000t減少）と見込まれる。このうち、主食用の予想収穫量は661万t（前年産に比べ9万1,000t減少）と見込まれる。
- 4 農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は101となる見込み。

図1 全国農業地域別10a当たり予想収量（10月25日現在）
（1.70mmのふるい目幅ベース）



- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 10a当たり予想収量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終わっていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

◎ 累年データ

水稻（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	作 付 面 積 （子 実 用）	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量 （子 実 用）	主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 （主 食 用）	作 況 指 数
	ha	kg	t	ha	t	
平成15年産	1,660,000	469	7,779,000	...	...	90
16	1,697,000	514	8,721,000	...	...	98
17	1,702,000	532	9,062,000	...	...	101
18	1,684,000	507	8,546,000	...	...	96
19	1,669,000	522	8,705,000	...	...	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98
令和元	1,469,000	528	7,762,000	1,379,000	7,261,000	99
2	1,462,000	531	7,763,000	1,366,000	7,226,000	99
3	1,403,000	539	7,563,000	1,303,000	7,007,000	101
4	1,355,000	536	7,269,000	1,251,000	6,701,000	100
5（概数値）	1,344,000	533	7,165,000	1,242,000	6,610,000	101

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量（令和5年産は予想）である。

3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、平成26年産以前は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、平成27年産から令和元年産までは、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産以降は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、事実不詳又は調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている（9 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

		単位：％					
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成30年産	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4	100.0	0.9	1.5	1.9	2.9	14.9	77.9
5（概数値）	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
平 均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.4	77.4
対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.8	△ 5.2	7.4

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

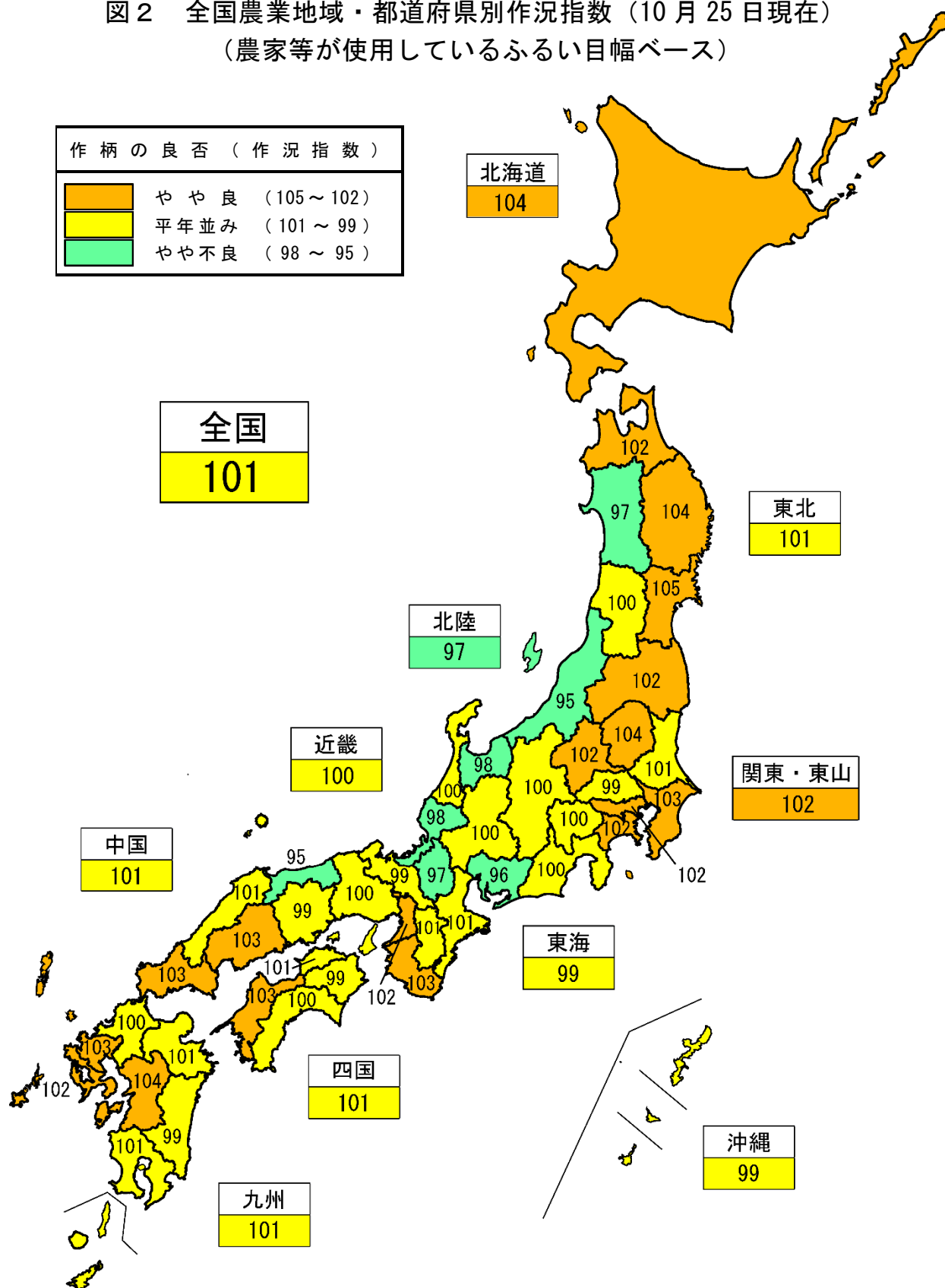
表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上			
						1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成30年産	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10 a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10 a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3	10 a 当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
4	10 a 当たり収量	kg	536	531	523	513	497	418
	収穫量	t	7,269,000	7,204,000	7,095,000	6,956,000	6,746,000	5,663,000
5 (概数値)	10 a 当たり収量	kg	533	530	524	518	506	452
	収穫量	t	7,165,000	7,122,000	7,050,000	6,957,000	6,807,000	6,076,000
	対前年比	%	99	99	99	100	101	107

注：1 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり(予想)収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の(予想)収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数（10月25日現在）
（農家等が使用しているふりい目幅ベース）



注：1 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する 10a 当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふりい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出には、第一期稲の 10a 当たり収量と第二期稲の 10a 当たり平年収量の加重平均を用いた。

【調査結果】

- 1 令和5年産水稻の作付面積（子実用）は134万4,000ha（前年産に比べ1万1,000ha減少）となった。

また、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は124万2,000ha（前年産に比べ9,000ha減少）となった（表3参照）。

- 2 10月25日現在における水稻の地域別の10a当たり予想収量は、以下のとおりである。

北海道においては、田植期以降、おおむね天候に恵まれたことから、579kg（平年に比べ+18kg）と見込まれる。

東北及び関東・東山においては、田植期以降、5月下旬から6月上旬にかけての日照不足の影響があったものの、その後の天候におおむね恵まれたことから、東北は569kg（平年に比べ+1kg）、関東・東山は544kg（同+5kg）と見込まれる。

中国、四国及び九州は、6月から7月にかけての梅雨前線等による大雨や日照不足の影響があったものの、その後の天候におおむね恵まれたことから、中国は514kg（平年に比べ△4kg）、四国は482kg（同±0kg）、九州は497kg（同△4kg）と見込まれる。

北陸、東海及び近畿は、田植期以降の日照不足等に加え、一部地域で7月から8月にかけての少雨や7月以降の記録的な高温の影響が見込まれることから、北陸は513kg（平年に比べ△27kg）、東海は494kg（同△8kg）、近畿は503kg（同△5kg）と見込まれる。

この結果、全国の10a当たり予想収量は533kg（平年に比べ△3kg）と見込まれる。

- 3 以上の結果、予想収穫量（子実用）は716万5,000t（前年産に比べ10万4,000t減少）と見込まれる。このうち、主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、661万t（前年産に比べ9万1,000t減少）と見込まれる（表3参照）。

- 4 10月25日現在におけるふりい目幅別重量分布状況は、全国平均の1.85mm以上の玄米の重量割合は97.1%と見込まれ、直近5か年平均値と比べて1.4ポイント高くなっている（表4参照）。

表 3 令和 5 年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

全 国 農 業 地 域	作 付 面 積 （ 子 実 用 ）			10 a 当 たり 予 想 収 量			予 想 収 穫 量 （ 子 実 用 ）			主 食 用 作 付 面 積	予 想 収 穫 量 (主 食 用)	作 況 指 数
	実 数	前 年 産 と の 比 較		実 数	平 年 と の 比 較	前 年 産 と の 比 較	実 数	前 年 産 と の 比 較				
		①	対 差					対 比	②			
	ha	ha	%	kg	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,344,000	△ 11,000	99	533	△ 3	△ 3	7,165,000	△ 104,000	99	1,242,000	6,610,000	101
北 海 道	93,300	△ 300	100	579	18	△ 12	540,200	△ 13,000	98	82,200	475,900	104
東 北	349,100	800	100	569	1	10	1,988,000	40,000	102	309,200	1,759,000	101
北 陸	197,700	△ 500	100	513	△ 27	△ 28	1,015,000	△ 57,000	95	174,000	894,000	97
関東・東山	239,500	△ 600	100	544	5	6	1,302,000	11,000	101	227,500	1,238,000	102
東 海	86,800	△ 300	100	494	△ 8	△ 10	428,700	△ 10,100	98	84,300	416,500	99
近 畿	94,700	△ 1,700	98	503	△ 5	△ 14	476,100	△ 22,300	96	91,200	457,800	100
中 国	94,000	△ 1,800	98	514	△ 4	△ 10	483,100	△ 18,500	96	90,900	467,800	101
四 国	43,100	△ 1,500	97	482	0	△ 15	207,700	△ 13,900	94	42,700	205,500	101
九 州	145,300	△ 4,800	97	497	△ 4	3	722,000	△ 19,300	97	139,500	693,800	101
沖 縄	576	△ 63	90	307	△ 2	6	1,770	△ 150	92	544	1,670	99

- 注：1 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
2 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
4 予想収穫量（子実用）及び予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
5 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10 a 当たり収量と第二期稲の10 a 当たり平年収量の加重平均を用いた。
6 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

表4 ふるい目幅別重量分布状況（10月25日現在）

単位：％

全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
	平 均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.4	77.4
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.8	△ 5.2	7.4
北 海 道	重量割合	100.0	0.5	0.8	1.1	1.8	9.2	86.6
	平 均 値	100.0	0.6	1.0	1.2	2.0	10.7	84.5
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.5	2.1
東 北	重量割合	100.0	0.4	0.9	1.3	1.9	8.2	87.3
	平 均 値	100.0	0.6	1.2	1.6	2.5	13.8	80.3
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.6	△ 5.6	7.0
北 陸	重量割合	100.0	0.4	0.6	0.9	1.9	10.1	86.1
	平 均 値	100.0	0.7	1.2	1.6	2.7	14.6	79.2
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.8	△ 4.5	6.9
関東・東山	重量割合	100.0	0.7	1.0	1.3	2.1	12.0	82.9
	平 均 値	100.0	0.9	1.4	2.0	3.2	18.5	74.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.7	△ 1.1	△ 6.5	8.9
東 海	重量割合	100.0	0.7	1.0	1.2	1.8	6.8	88.5
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.5	11.8	81.7
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 5.0	6.8
近 畿	重量割合	100.0	0.8	1.2	1.6	2.4	10.5	83.5
	平 均 値	100.0	0.9	1.6	2.0	2.8	14.2	78.5
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 3.7	5.0
中 国	重量割合	100.0	0.6	1.0	1.4	2.0	10.2	84.8
	平 均 値	100.0	0.9	1.6	2.2	2.9	14.5	77.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.9	△ 4.3	6.9
四 国	重量割合	100.0	0.8	1.4	1.8	2.6	11.9	81.5
	平 均 値	100.0	1.2	2.0	2.7	3.5	17.4	73.2
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.9	△ 0.9	△ 5.5	8.3
九 州	重量割合	100.0	0.8	1.5	1.8	3.1	14.4	78.4
	平 均 値	100.0	1.4	2.6	3.3	4.9	22.3	65.5
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.6	△ 1.1	△ 1.5	△ 1.8	△ 7.9	12.9

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 ふるい目幅別重量分布状況は、10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

表5 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）（10月25日現在）

全 国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量	kg	533	530	524	518	506	452
	収穫量(子実用)	t	7,165,000	7,122,000	7,050,000	6,957,000	6,807,000	6,076,000
北 海 道	10a 当たり収量	kg	579	576	571	565	555	501
	収穫量(子実用)	t	540,200	537,500	533,200	527,200	517,500	467,800
東 北	10a 当たり収量	kg	569	567	562	554	543	497
	収穫量(子実用)	t	1,988,000	1,980,000	1,962,000	1,936,000	1,899,000	1,736,000
北 陸	10a 当たり収量	kg	513	511	508	503	494	442
	収穫量(子実用)	t	1,015,000	1,011,000	1,005,000	995,700	976,400	873,900
関東・東山	10a 当たり収量	kg	544	540	535	528	516	451
	収穫量(子実用)	t	1,302,000	1,293,000	1,280,000	1,263,000	1,236,000	1,079,000
東 海	10a 当たり収量	kg	494	491	486	480	471	437
	収穫量(子実用)	t	428,700	425,700	421,400	416,300	408,600	379,400
近 畿	10a 当たり収量	kg	503	499	493	485	473	420
	収穫量(子実用)	t	476,100	472,300	466,600	459,000	447,500	397,500
中 国	10a 当たり収量	kg	514	511	506	499	488	436
	収穫量(子実用)	t	483,100	480,200	475,400	468,600	458,900	409,700
四 国	10a 当たり収量	kg	482	478	471	463	450	393
	収穫量(子実用)	t	207,700	206,000	203,100	199,400	194,000	169,300
九 州	10a 当たり収量	kg	497	493	486	477	461	390
	収穫量(子実用)	t	722,000	716,200	705,400	692,400	670,000	566,000

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 令和5年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月25日現在）

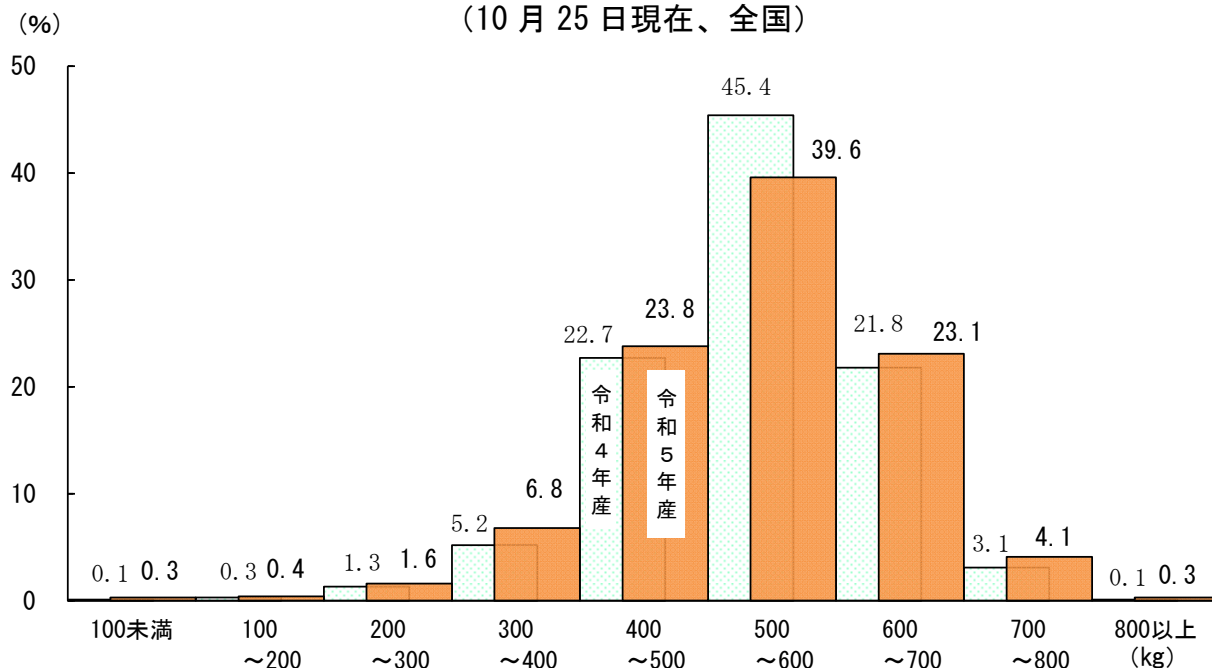
単位：%

全 国 農業地域	区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上
全 国	筆数割合	100.0	0.3	0.4	1.6	6.8	23.8	39.6	23.1	4.1	0.3
	前 年 値	100.0	0.1	0.3	1.3	5.2	22.7	45.4	21.8	3.1	0.1
	対前年差(ポイント)	0.0	0.2	0.1	0.3	1.6	1.1	△ 5.8	1.3	1.0	0.2
北 海 道	筆数割合	100.0	—	—	0.3	1.0	9.8	45.0	38.8	4.8	0.3
	前 年 値	100.0	0.2	—	0.2	1.5	9.8	38.5	41.8	8.0	—
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.2	—	0.1	△ 0.5	0.0	6.5	△ 3.0	△ 3.2	0.3
東 北	筆数割合	100.0	—	0.1	0.5	3.0	13.4	38.9	35.1	8.5	0.5
	前 年 値	100.0	—	0.2	0.8	2.8	14.0	44.5	31.6	5.9	0.2
	対前年差(ポイント)	0.0	—	△ 0.1	△ 0.3	0.2	△ 0.6	△ 5.6	3.5	2.6	0.3
北 陸	筆数割合	100.0	0.4	1.2	2.0	6.8	26.4	39.0	21.2	3.0	—
	前 年 値	100.0	0.1	0.2	0.8	3.9	18.8	51.5	23.4	1.3	—
	対前年差(ポイント)	0.0	0.3	1.0	1.2	2.9	7.6	△ 12.5	△ 2.2	1.7	—
関東・東山	筆数割合	100.0	0.1	—	0.8	5.1	21.8	39.2	25.5	6.8	0.7
	前 年 値	100.0	—	0.2	0.5	4.1	21.4	46.9	21.6	4.7	0.6
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	△ 0.2	0.3	1.0	0.4	△ 7.7	3.9	2.1	0.1
東 海	筆数割合	100.0	0.1	0.9	2.4	8.9	30.5	39.2	16.7	1.3	—
	前 年 値	100.0	—	0.4	1.1	6.6	30.1	48.9	12.6	0.3	—
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.5	1.3	2.3	0.4	△ 9.7	4.1	1.0	—
近 畿	筆数割合	100.0	0.2	0.2	2.2	8.3	30.6	42.7	14.1	1.7	—
	前 年 値	100.0	0.1	0.4	1.8	7.0	24.8	44.9	18.8	2.2	—
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	△ 0.2	0.4	1.3	5.8	△ 2.2	△ 4.7	△ 0.5	—
中 国	筆数割合	100.0	0.3	0.4	2.0	9.4	27.0	37.6	19.7	3.5	0.1
	前 年 値	100.0	0.3	0.5	2.0	6.3	21.8	44.6	21.8	2.6	0.1
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	3.1	5.2	△ 7.0	△ 2.1	0.9	0.0
四 国	筆数割合	100.0	0.5	0.7	3.6	13.8	33.3	35.8	11.0	1.0	0.3
	前 年 値	100.0	0.2	0.3	3.3	9.7	33.3	40.0	11.5	1.5	0.2
	対前年差(ポイント)	0.0	0.3	0.4	0.3	4.1	0.0	△ 4.2	△ 0.5	△ 0.5	0.1
九 州	筆数割合	100.0	1.0	0.4	2.5	9.3	29.8	41.0	15.3	0.6	0.1
	前 年 値	100.0	0.4	0.5	2.2	7.7	34.5	43.8	10.6	0.3	—
	対前年差(ポイント)	0.0	0.6	△ 0.1	0.3	1.6	△ 4.7	△ 2.8	4.7	0.3	0.1

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

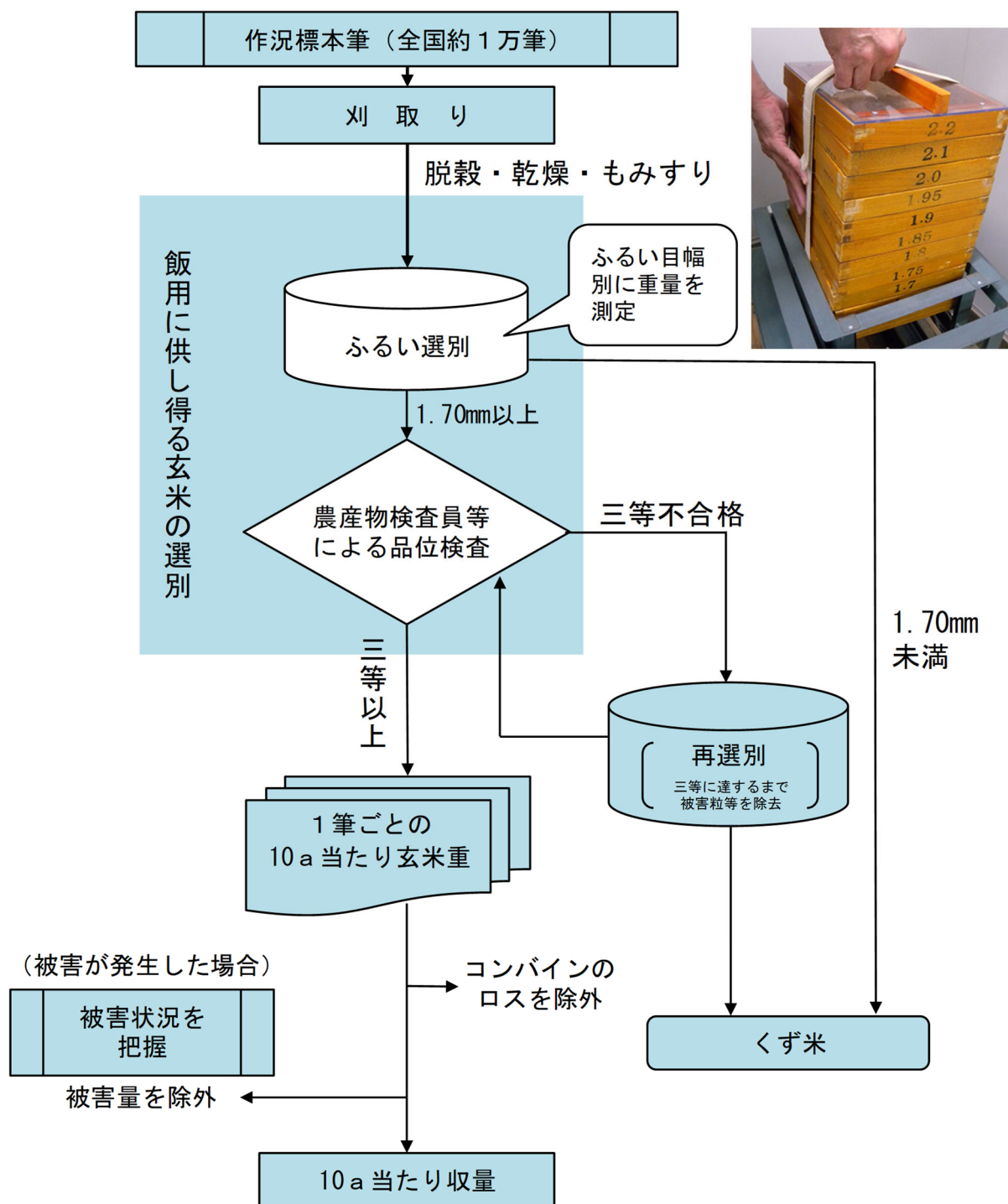
3 沖縄については、作況標本筆を設置していないことから、調査結果を表記していない。

図3 令和5年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況
(10月25日現在、全国)

【参考 1】

収穫量調査の流れ

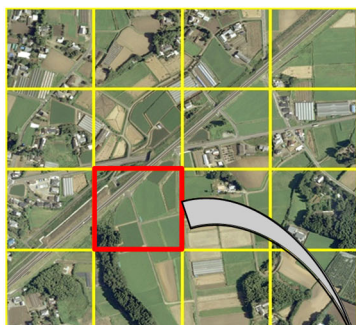
収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



作況^{ふで}標本筆とは

収穫量の実測調査の対象とした作況^{ふで}標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で約1万筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



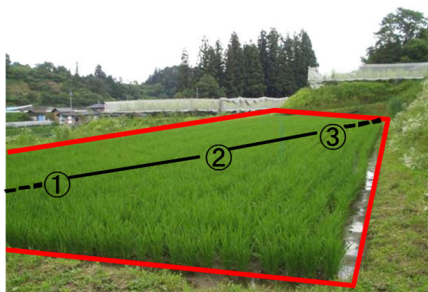
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で約1万筆）



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040110134&ext=xls>

【調査の概要】

- ・ 面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

- ・ 作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【水稻調査結果の主な利活用】

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の策定のための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4

- ・ 本資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和6年2月予定）します。
- ・ 次回（収穫期）の公表は、令和5年12月上旬の予定です。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

・予想収穫量に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



令和5年11月1日現在で、2023年漁業センサスを実施します。

（流通加工調査については令和6年1月1日現在）

【目次】

統計表

1 令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量	1
2 令和5年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況(10月25日現在)	3
3 令和5年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量(10月25日現在)	5
4 令和5年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量(子実用)(10月25日現在)	6
5 令和5年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況(10月25日現在)	7
6 令和5年産水稻の作柄表示地帯別玄米重歩合(10月25日現在)	8
7 令和5年産水稻の作柄表示地帯別作況指数(10月25日現在)	9
8 令和5年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合(10月25日現在)	11

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1, 000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前 (原数)	1, 234, 567	123, 456	12, 345	1, 234	123
	四捨五入した数値 (統計数値)	1, 235, 000	123, 500	12, 300	1, 230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0」、「0.0」： 増減がないもの
「－」： 事実のないもの
「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
「△」： 負数又は減少したもの
- 3 この資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載 (令和6年2月予定) する。
- 4 10a 当たり予想収量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。
なお、次回 (収穫期) の公表は、令和5年12月上旬の予定である。
- 5 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」 (農林水産省) による旨を記載してください。

調査の概要

本調査の「調査の概要」は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLからご覧いただけます。

- ・面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

- ・作況調査 (水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

1 令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

全 国 ・ 都道府県		作付面積（子実用）			10 a 当たり 予想収量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
		実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 予想収量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥＝④／⑤
			対差	対比					
		ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	(1)	1,344,000	△ 11,000	99	533	...	515	512	101
北 海 道 (2)	(2)	93,300	△ 300	100	579	1.90	555	535	104
青 森 (3)	(3)	40,500		900 102	614	1.90	587	574	102
岩 手 (4)	(4)	45,200	△ 900	98	551	1.90	535	514	104
宮 城 (5)	(5)	60,900		100 100	566	1.90	537	511	105
秋 田 (6)	(6)	83,000		600 101	552	1.90	524	542	97
山 形 (7)	(7)	61,000	△ 500	99	589	1.90	564	566	100
福 島 (8)	(8)	58,400		600 101	561	1.85	542	532	102
茨 城 (9)	(9)	59,700	△ 300	100	530	1.85	513	506	101
栃 木 (10)	(10)	51,400		600 101	553	1.85	537	515	104
群 馬 (11)	(11)	13,900	△ 500	97	504	1.80	494	482	102
埼 玉 (12)	(12)	28,400	△ 200	99	484	1.80	472	479	99
千 葉 (13)	(13)	47,700		0 100	557	1.80	550	533	103
東 京 (14)	(14)	111	△ 4	97	419	1.80	414	404	102
神 奈 川 (15)	(15)	2,850	△ 30	99	499	1.80	486	475	102
新 潟 (16)	(16)	115,800	△ 200	100	511	1.85	502	527	95
富 山 (17)	(17)	35,200	△ 300	99	528	1.90	511	519	98
石 川 (18)	(18)	23,400		300 101	518	1.85	508	509	100
福 井 (19)	(19)	23,300	△ 200	99	500	1.90	475	484	98
山 梨 (20)	(20)	4,750	△ 40	99	542	1.80	533	532	100
長 野 (21)	(21)	30,600	△ 200	99	614	1.85	601	599	100
岐 阜 (22)	(22)	20,700		0 100	484	1.80	476	475	100
静 岡 (23)	(23)	15,100		100 101	519	1.80	512	511	100
愛 知 (24)	(24)	25,800	△ 100	100	480	1.85	468	489	96
三 重 (25)	(25)	25,200	△ 400	98	501	1.85	483	478	101
滋 賀 (26)	(26)	28,300	△ 700	98	504	1.90	470	483	97
京 都 (27)	(27)	13,800	△ 200	99	502	1.85	489	492	99
大 阪 (28)	(28)	4,440	△ 100	98	503	1.80	489	478	102
兵 庫 (29)	(29)	34,200	△ 300	99	497	1.85	478	477	100
和 歌 山 (30)	(30)	8,250	△ 160	98	517	1.80	507	500	101
鳥 取 (31)	(31)	5,780	△ 200	97	506	1.80	498	485	103
島 根 (32)	(32)	11,900	△ 200	98	481	1.85	469	495	95
岡 山 (33)	(33)	16,100	△ 300	98	515	1.90	489	482	101
廣 島 (34)	(34)	27,800	△ 300	99	514	1.85	497	500	99
山 口 (35)	(35)	21,100	△ 500	98	535	1.85	522	508	103
徳 島 (36)	(36)	17,100	△ 500	97	510	1.85	493	480	103
香 川 (37)	(37)	9,750	△ 160	98	469	1.80	459	462	99
高 知 (38)	(38)	3,750	△ 30	99	450	1.80	439	453	97
早 期栽培 (39)	(39)	6,010	△ 110	98	481	1.80	471	467	101
普 通栽培 (40)	(40)	10,200	△ 700	94	496	1.80	485	479	101
香 川 (41)	(41)	12,800	△ 300	98	505	1.85	483	468	103
愛 媛 (42)	(42)	10,300	△ 500	95	454	1.80	445	446	100
高 知 (43)	(43)	5,770	△ 240	96	485	1.80	475	471	101
早 期栽培 (44)	(44)	4,550	△ 200	96	415	1.80	408	413	99
普 通栽培 (45)	(45)	32,800	△ 600	98	480	1.85	458	456	100
福 岡 (46)	(46)	22,200	△ 600	97	521	1.85	500	487	103
佐 賀 (47)	(47)	10,000	△ 400	96	488	1.80	477	466	102
長 崎 (48)	(48)	30,000	△ 1,300	96	518	1.85	496	479	104
熊 本 (49)	(49)	18,300	△ 600	97	491	1.80	479	475	101
大 分 (50)	(50)	14,700	△ 700	95	486	1.80	477	482	99
宮 崎 (51)	(51)	5,550	△ 190	97	487	1.80	479	470	102
早 期栽培 (52)	(52)	9,170	△ 450	95	485	1.80	476	489	97
普 通栽培 (53)	(53)	17,200	△ 800	96	485	1.80	476	470	101
早 期栽培 (54)	(54)	3,930	△ 320	92	469	1.80	459	449	102
普 通栽培 (55)	(55)	13,300	△ 500	96	490	1.80	482	477	101
沖 縄 (56)	(56)	576	△ 63	90	307	1.80	300	302	99
第 一 期 稲 (57)	(57)	441	△ 30	94	350	1.80	345	355	97
第 二 期 稲 (58)	(58)	135	△ 33	80	...	1.80	...	155	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 ②10a当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 ④10a当たり予想収量、⑤10a当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

予想収穫量（子実用）			主 食 用 作 付 面 積 ⑧	予 想 収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑨＝⑧×②	
実 数 ⑦＝①×②	前年産との比較				
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,165,000	△ 104,000	99	1,242,000	6,610,000	(1)
540,200	△ 13,000	98	82,200	475,900	(2)
248,700	13,500	106	33,800	207,500	(3)
249,100	1,500	101	42,800	235,800	(4)
344,700	18,200	106	57,200	323,800	(5)
458,200	1,700	100	69,900	385,800	(6)
359,300	△ 6,000	98	52,400	308,600	(7)
327,600	10,300	103	53,100	297,900	(8)
316,400	△ 2,800	99	57,800	306,300	(9)
284,200	13,900	105	47,200	261,000	(10)
70,100	△ 2,200	97	12,400	62,500	(11)
137,500	△ 4,900	97	27,500	133,100	(12)
265,700	6,200	102	45,800	255,100	(13)
465	△ 19	96	111	465	(14)
14,200	△ 200	99	2,850	14,200	(15)
591,700	△ 39,300	94	100,600	514,100	(16)
185,900	△ 11,500	94	31,200	164,700	(17)
121,200	△ 1,700	99	20,800	107,700	(18)
116,500	△ 4,500	96	21,500	107,500	(19)
25,700	200	101	4,660	25,300	(20)
187,900	600	100	29,300	179,900	(21)
100,200	△ 600	99	19,700	95,300	(22)
78,400	2,000	103	15,000	77,900	(23)
123,800	△ 7,000	95	24,700	118,600	(24)
126,300	△ 4,500	97	24,900	124,700	(25)
142,600	△ 9,100	94	27,000	136,100	(26)
69,300	△ 2,700	96	13,200	66,300	(27)
22,300	△ 500	98	4,430	22,300	(28)
170,000	△ 7,000	96	32,500	161,500	(29)
42,700	△ 1,200	97	8,200	42,400	(30)
29,200	△ 1,800	94	5,780	29,200	(31)
57,200	△ 5,000	92	11,700	56,300	(32)
82,900	△ 2,200	97	15,900	81,900	(33)
142,900	△ 4,300	97	26,900	138,300	(34)
112,900	△ 1,600	99	20,500	109,700	(35)
87,200	△ 5,400	94	16,000	81,600	(36)
45,700	△ 1,900	96	9,480	44,500	(37)
16,900	△ 1,000	94	...	...	(38)
28,900	△ 800	97	...	...	(39)
50,600	△ 5,100	91	10,100	50,100	(40)
64,600	△ 4,000	94	12,800	64,600	(41)
46,800	△ 2,900	94	10,200	46,300	(42)
28,000	△ 1,300	96	...	...	(43)
18,900	△ 1,300	94	...	...	(44)
157,400	△ 6,600	96	32,300	155,000	(45)
115,700	△ 1,500	99	21,700	113,100	(46)
48,800	△ 100	100	10,000	48,800	(47)
155,400	△ 1,400	99	28,900	149,700	(48)
89,900	△ 3,300	96	18,100	88,900	(49)
71,400	△ 3,800	95	12,700	61,700	(50)
27,000	△ 1,800	94	...	...	(51)
44,500	△ 1,700	96	...	...	(52)
83,400	△ 2,600	97	15,800	76,600	(53)
18,400	△ 1,400	93	...	...	(54)
65,200	△ 1,300	98	...	...	(55)
1,770	△ 150	92	544	1,670	(56)
1,540	△ 80	95	...	...	(57)
...	...	...	...	...	(58)

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

6 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10 a 当たり収量と第二期稲の10 a 当たり平年収量の加重平均を用いた。

2 令和5年産水稻玄米のふり目幅別重量分布状況（10月25日現在）

全 国 ・ 都道府県	ふり目幅別重量分布状況						
	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
北 海 道 (2)	100.0	0.5	0.8	1.1	1.8	9.2	86.6
青 森 (3)	100.0	0.6	0.9	1.3	1.6	6.9	88.7
岩 手 (4)	100.0	0.4	0.6	0.8	1.1	4.7	92.4
宮 城 (5)	100.0	0.3	0.9	1.5	2.4	10.2	84.7
秋 田 (6)	100.0	0.5	0.9	1.5	2.1	6.8	88.2
山 形 (7)	100.0	0.4	0.8	1.1	2.0	10.7	85.0
福 島 (8)	100.0	0.5	1.3	1.6	2.0	8.8	85.8
茨 城 (9)	100.0	0.8	1.1	1.3	2.5	11.5	82.8
栃 木 (10)	100.0	0.6	1.0	1.3	2.0	12.7	82.4
群 馬 (11)	100.0	0.8	1.2	2.1	3.0	14.6	78.3
埼 玉 (12)	100.0	1.0	1.4	2.1	3.1	19.4	73.0
千 葉 (13)	100.0	0.6	0.7	1.2	1.6	9.5	86.4
東 京 (14)	100.0	0.5	0.8	1.3	2.0	10.4	85.0
神 奈 川 (15)	100.0	1.0	1.7	1.8	2.6	13.3	79.6
新 潟 (16)	100.0	0.4	0.6	0.8	1.9	10.4	85.9
富 山 (17)	100.0	0.3	0.6	0.8	1.6	8.8	87.9
石 川 (18)	100.0	0.4	0.7	0.9	1.6	8.6	87.8
福 井 (19)	100.0	0.5	0.9	1.2	2.4	12.4	82.6
山 梨 (20)	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.8	84.2
長 野 (21)	100.0	0.5	0.8	0.8	1.5	9.1	87.3
岐 阜 (22)	100.0	0.7	0.9	1.1	1.9	5.5	89.9
静 岡 (23)	100.0	0.5	0.8	1.0	1.5	7.2	89.0
愛 知 (24)	100.0	0.6	0.9	1.1	1.8	6.6	89.0
三 重 (25)	100.0	0.8	1.2	1.6	1.8	7.8	86.8
滋 賀 (26)	100.0	0.8	1.3	1.8	2.8	10.9	82.4
京 都 (27)	100.0	0.5	0.8	1.2	2.1	10.0	85.4
大 阪 (28)	100.0	1.2	1.6	3.1	3.2	15.8	75.1
兵 庫 (29)	100.0	1.0	1.4	1.5	2.1	10.5	83.5
奈 良 (30)	100.0	0.7	1.2	1.8	2.6	10.4	83.3
和 歌 山 (31)	100.0	0.6	0.9	1.1	1.3	6.5	89.6
鳥 取 (32)	100.0	0.5	0.9	1.1	1.8	8.8	86.9
島 根 (33)	100.0	0.6	1.0	1.5	1.9	11.0	84.0
岡 山 (34)	100.0	0.7	1.2	1.5	2.4	11.3	82.9
広 島 (35)	100.0	0.5	0.9	1.1	1.4	8.3	87.8
山 口 (36)	100.0	0.7	1.1	1.5	2.3	11.0	83.4
徳 島 (37)	100.0	0.8	1.4	1.9	2.4	12.1	81.4
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.9	1.5	2.2	2.5	12.2	80.7
普 通 栽 培 (39)	100.0	0.8	1.3	1.8	2.3	12.1	81.7
香 川 (40)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.9	14.5	78.4
愛 媛 (41)	100.0	0.9	1.5	1.9	3.0	11.6	81.1
高 知 (42)	100.0	0.8	1.2	1.3	2.1	9.3	85.3
早 期 栽 培 (43)	100.0	0.8	1.2	1.3	2.2	9.5	85.0
普 通 栽 培 (44)	100.0	0.7	1.1	1.4	2.0	9.0	85.8
福 岡 (45)	100.0	1.0	1.5	2.0	3.5	12.0	80.0
佐 賀 (46)	100.0	0.9	1.5	1.7	2.8	13.3	79.8
長 崎 (47)	100.0	0.8	1.4	1.9	3.0	16.5	76.4
熊 本 (48)	100.0	0.8	1.6	1.9	3.1	15.0	77.6
大 分 (49)	100.0	0.9	1.5	1.8	4.1	18.3	73.4
宮 崎 (50)	100.0	0.5	1.3	1.7	2.6	15.0	78.9
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.5	1.2	1.3	2.2	13.8	81.0
普 通 栽 培 (52)	100.0	0.5	1.4	1.9	2.8	15.7	77.7
鹿 児 島 (53)	100.0	0.6	1.2	1.7	2.6	13.7	80.2
早 期 栽 培 (54)	100.0	0.8	1.4	2.2	3.4	20.6	71.6
普 通 栽 培 (55)	100.0	0.6	1.1	1.6	2.4	11.8	82.5
沖 縄 (56)	...	...	...	...	...	...	...

注：1 ふり目幅別重量分布状況は、10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

2 10月25日現在で、各都道府県において設置された作況標本筆等のおおむね80%以上でデータが得られた都道府県について調査結果を表章しており、それに満たない都道府県については「…」で示した（以下同じ。）。

対平均差							
1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上		
ポ イント	ポ イント	ポ イント	ポ イント	ポ イント	ポ イント		
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.8	△ 5.2	7.4	(1)	
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.5	2.1	(2)	
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.3	△ 4.2	4.6	(3)	
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.9	△ 6.7	8.8	(4)	
△ 0.3	△ 0.3	0.0	0.0	△ 5.1	5.7	(5)	
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.6	△ 6.9	8.5	(6)	
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.0	△ 5.2	7.0	(7)	
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.7	△ 5.3	6.3	(8)	
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 6.1	7.5	(9)	
△ 0.4	△ 0.5	△ 1.1	△ 1.4	△ 8.7	12.1	(10)	
△ 0.6	△ 0.7	△ 1.9	△ 2.5	△ 10.4	16.1	(11)	
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.6	△ 1.2	△ 5.0	7.4	(12)	
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 1.1	△ 6.4	8.7	(13)	
△ 0.6	△ 0.9	△ 1.3	△ 1.8	△ 9.8	14.4	(14)	
△ 0.3	△ 0.7	△ 1.0	△ 1.8	△ 8.9	12.7	(15)	
△ 0.3	△ 0.7	△ 0.9	△ 0.9	△ 5.0	7.8	(16)	
△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.9	△ 4.5	6.7	(17)	
△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6	△ 3.1	4.6	(18)	
△ 0.4	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.6	△ 2.9	5.1	(19)	
△ 0.4	△ 0.7	△ 0.6	△ 1.3	△ 5.5	8.5	(20)	
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.7	△ 3.2	5.0	(21)	
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.6	△ 6.5	8.6	(22)	
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.7	△ 1.2	△ 7.6	10.1	(23)	
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.8	△ 4.6	6.5	(24)	
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.4	△ 2.6	3.8	(25)	
△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	0.4	△ 2.1	2.0	(26)	
△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.3	2.8	(27)	
△ 0.1	△ 0.7	△ 0.8	△ 1.5	△ 3.4	6.5	(28)	
0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 1.0	△ 5.3	7.2	(29)	
△ 0.2	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.8	△ 4.8	6.9	(30)	
△ 0.3	△ 0.7	△ 0.9	△ 1.1	△ 6.3	9.3	(31)	
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.6	△ 3.1	4.8	(32)	
△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 2.3	3.6	(33)	
△ 0.3	△ 0.5	△ 1.3	△ 1.1	△ 5.0	8.2	(34)	
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.9	△ 4.7	6.9	(35)	
△ 0.4	△ 0.8	△ 0.9	△ 1.4	△ 5.6	9.1	(36)	
△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.2	△ 1.5	2.5	(37)	
0.1	0.0	0.3	0.2	△ 0.2	△ 0.4	(38)	
△ 0.2	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.4	△ 2.2	3.9	(39)	
△ 0.6	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.9	△ 6.3	9.5	(40)	
△ 0.5	△ 0.9	△ 1.0	△ 1.4	△ 7.9	11.7	(41)	
△ 0.3	△ 0.6	△ 1.0	△ 0.9	△ 5.3	8.1	(42)	
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.2	△ 3.6	4.7	(43)	
△ 0.7	△ 1.3	△ 1.6	△ 1.9	△ 7.8	13.3	(44)	
△ 0.5	△ 1.5	△ 1.7	△ 1.4	△ 10.2	15.3	(45)	
△ 0.5	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.3	△ 6.3	9.9	(46)	
△ 0.6	△ 1.5	△ 1.5	△ 3.0	△ 8.5	15.1	(47)	
△ 0.5	△ 1.0	△ 0.9	△ 1.5	△ 6.7	10.6	(48)	
△ 1.0	△ 2.1	△ 2.7	△ 2.8	△ 9.2	17.8	(49)	
△ 0.5	△ 0.6	△ 1.2	△ 1.5	△ 6.0	9.8	(50)	
△ 0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.8	1.2	(51)	
△ 0.7	△ 0.9	△ 2.0	△ 2.4	△ 9.2	15.2	(52)	
△ 0.5	△ 0.8	△ 1.4	△ 1.5	△ 7.4	11.6	(53)	
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.3	△ 1.1	2.1	(54)	
△ 0.5	△ 1.0	△ 1.6	△ 1.8	△ 9.1	14.0	(55)	
...	...	...	...	...	...	(56)	

3 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

3 令和5年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量（10月25日現在）

単位：kg

全 国 都道府県	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	533	530	524	518	506	452
北海道	579	576	571	565	555	501
青森	614	610	605	597	587	545
岩手	551	549	545	541	535	509
宮城	566	564	559	551	537	479
秋田	552	549	544	536	524	487
山形	589	587	582	575	564	501
福島	561	558	551	542	531	481
茨城	530	526	520	513	500	439
栃木	553	550	544	537	526	456
群馬	504	500	494	483	468	395
埼玉	484	479	472	462	447	353
千葉	557	554	550	543	534	481
東京都	419	417	414	408	400	356
神奈川県	499	494	486	477	464	397
新潟	511	509	506	502	492	439
富山	528	526	523	519	511	464
石川	518	516	512	508	499	455
福井	500	498	493	487	475	413
山梨	542	539	533	526	515	456
長野	614	611	606	601	592	536
岐阜	484	481	476	471	462	435
静岡県	519	516	512	507	499	462
愛知県	480	477	473	468	459	427
三重	501	497	491	483	474	435
滋賀	504	500	493	484	470	415
京都	502	499	495	489	479	429
大阪	503	497	489	473	457	378
兵庫県	497	492	485	478	467	415
奈良	517	513	507	498	484	431
和歌山	506	503	498	493	486	453
鳥取	481	479	474	469	460	418
島根	515	512	507	499	489	433
岡山	514	510	504	497	484	426
広島	535	532	528	522	514	470
山口	510	506	501	493	481	425
徳島	469	465	459	450	439	382
早期栽培	450	446	439	429	418	363
普通栽培	481	477	471	462	451	393
香川県	496	492	485	475	461	389
愛媛	505	500	493	483	468	410
高知	454	450	445	439	429	387
早期栽培	485	481	475	469	458	412
普通栽培	415	412	408	402	393	356
福岡	480	475	468	458	442	384
佐賀	521	516	508	500	485	416
長崎	488	484	477	468	453	373
熊本	518	514	506	496	480	402
大分	491	487	479	470	450	360
宮崎	486	484	477	469	456	383
早期栽培	487	485	479	472	462	394
普通栽培	485	483	476	467	453	377
鹿児島	485	482	476	468	455	389
早期栽培	469	465	459	448	432	336
普通栽培	490	487	482	474	462	404
沖縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別10a当たり収量とは、都道府県の10a当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

4 令和5年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10月25日現在）

単位：t

全 国 都道府県	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	7,165,000	7,122,000	7,050,000	6,957,000	6,807,000	6,076,000
北海道	540,200	537,500	533,200	527,200	517,500	467,800
青森	248,700	247,200	245,000	241,700	237,800	220,600
岩手	249,100	248,100	246,600	244,600	241,900	230,200
宮城	344,700	343,700	340,600	335,400	327,100	292,000
秋田	458,200	455,900	451,800	444,900	435,300	404,100
山形	359,300	357,900	355,000	351,000	343,900	305,400
福島	327,600	326,000	321,700	316,500	309,900	281,100
茨城	316,400	313,900	310,400	306,300	298,400	262,000
栃木	284,200	282,500	279,700	276,000	270,300	234,200
群馬	70,100	69,500	68,700	67,200	65,100	54,900
埼玉	137,500	136,100	134,200	131,300	127,100	100,400
千葉	265,700	264,100	262,200	259,100	254,800	229,600
東京都	465	463	459	453	444	395
神奈川県	14,200	14,100	13,800	13,600	13,200	11,300
新潟	591,700	589,300	585,800	581,000	569,800	508,300
富山	185,900	185,300	184,200	182,700	179,800	163,400
石川	121,200	120,700	119,900	118,800	116,800	106,400
福井	116,500	115,900	114,900	113,500	110,700	96,200
山梨	25,700	25,500	25,300	25,000	24,400	21,600
長野	187,900	187,000	185,500	184,000	181,100	164,000
岐阜	100,200	99,500	98,600	97,500	95,600	90,100
静岡	78,400	78,000	77,400	76,600	75,400	69,800
愛知	123,800	123,100	121,900	120,600	118,400	110,200
三重	126,300	125,300	123,800	121,800	119,500	109,600
滋賀	142,600	141,500	139,600	137,000	133,000	117,500
京都	69,300	69,000	68,400	67,600	66,100	59,200
大阪	22,300	22,000	21,700	21,000	20,300	16,700
兵庫	170,000	168,300	165,900	163,400	159,800	142,000
奈良	42,700	42,400	41,900	41,100	40,000	35,600
和歌山	29,200	29,000	28,800	28,400	28,100	26,200
鳥取	57,200	56,900	56,400	55,800	54,700	49,700
島根	82,900	82,400	81,600	80,300	78,800	69,600
岡山	142,900	141,900	140,200	138,000	134,600	118,500
広島	112,900	112,300	111,300	110,100	108,500	99,100
山口	87,200	86,600	85,600	84,300	82,300	72,700
徳島	45,700	45,300	44,700	43,800	42,700	37,200
早期栽培	16,900	16,700	16,500	16,100	15,700	13,600
普通栽培	28,900	28,700	28,300	27,800	27,100	23,600
香川県	50,600	50,200	49,500	48,500	47,000	39,700
愛媛	64,600	64,000	63,100	61,800	59,900	52,400
高知	46,900	46,500	46,000	45,400	44,400	40,000
早期栽培	28,000	27,800	27,400	27,100	26,500	23,800
普通栽培	18,900	18,800	18,600	18,300	17,900	16,200
福岡	157,400	155,800	153,500	150,300	144,800	125,900
佐賀	115,700	114,700	112,900	111,000	107,700	92,300
長崎	48,800	48,400	47,700	46,800	45,300	37,300
熊本	155,400	154,200	151,700	148,700	143,900	120,600
大分	89,900	89,100	87,700	86,100	82,400	66,000
宮崎	71,400	71,000	70,100	68,900	67,000	56,300
早期栽培	27,000	26,900	26,500	26,200	25,600	21,900
普通栽培	44,500	44,300	43,700	42,800	41,600	34,600
鹿児島	83,400	82,900	81,900	80,500	78,300	66,900
早期栽培	18,400	18,300	18,000	17,600	17,000	13,200
普通栽培	65,200	64,800	64,100	63,000	61,500	53,800
沖縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別収穫量(子実用)とは、都道府県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 令和5年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月25日現在）

単位: %

全 国 ・ 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.3	0.4	1.6	6.8	23.8	39.6	23.1	4.1	0.3
北 海 道	100.0	－	－	0.3	1.0	9.8	45.0	38.8	4.8	0.3
青 森	100.0	－	－	0.6	2.8	10.7	23.9	39.4	20.5	2.1
岩 手	100.0	－	0.3	0.9	3.2	17.9	42.7	31.8	3.2	－
宮 城	100.0	－	－	－	2.7	10.0	49.0	36.2	2.1	－
秋 田	100.0	－	－	0.3	3.8	13.8	43.9	33.8	4.4	－
山 形	100.0	－	－	0.6	2.5	10.6	33.1	39.5	13.1	0.6
福 島	100.0	－	－	0.3	2.7	17.4	41.5	30.0	7.8	0.3
茨 城	100.0	－	－	1.1	3.9	22.1	50.7	21.1	1.1	－
栃 木	100.0	－	－	0.4	5.4	17.6	41.9	29.0	4.3	1.4
群 馬	100.0	1.6	－	1.6	8.7	26.8	38.5	19.7	3.1	－
埼 玉	100.0	－	－	1.7	6.7	43.9	42.2	4.4	1.1	－
千 葉	100.0	－	－	0.4	3.1	19.7	37.4	33.6	5.8	－
東 京	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神 奈 川	100.0	－	－	1.7	8.3	41.7	35.0	13.3	－	－
新 潟	100.0	0.9	2.1	4.1	8.3	22.0	33.4	23.9	5.3	－
富 山	100.0	－	1.4	0.9	5.9	22.3	40.9	24.5	4.1	－
石 川	100.0	－	0.5	－	5.0	29.1	41.8	23.6	－	－
福 井	100.0	－	－	0.9	6.5	36.1	45.2	10.9	0.4	－
山 梨	100.0	－	－	－	14.1	16.7	33.3	23.1	12.8	－
長 野	100.0	－	－	0.7	2.2	8.0	27.0	38.7	21.2	2.2
岐 阜	100.0	－	－	2.6	9.0	32.3	43.2	12.3	0.6	－
静 岡	100.0	－	0.6	2.5	6.9	23.1	39.4	25.6	1.9	－
愛 知	100.0	0.5	1.5	3.0	12.7	33.0	34.6	12.7	2.0	－
三 重	100.0	－	1.3	1.7	7.0	32.3	39.8	17.0	0.9	－
滋 賀	100.0	－	1.0	2.9	9.5	27.6	43.3	12.4	3.3	－
京 都	100.0	－	－	5.0	6.5	34.5	35.3	16.5	2.2	－
大 阪	100.0	2.0	－	2.0	8.0	30.0	38.0	20.0	－	－
兵 庫	100.0	0.4	－	0.9	9.6	31.7	44.4	11.7	1.3	－
奈 良	100.0	－	－	－	4.0	33.0	51.0	12.0	－	－
和 歌 山	100.0	－	－	2.0	10.0	27.0	41.0	19.0	1.0	－
鳥 取	100.0	－	－	2.0	11.4	36.9	41.6	7.4	0.7	－
島 根	100.0	0.5	1.0	3.1	10.8	19.5	36.8	26.2	2.1	－
岡 山	100.0	－	－	2.8	8.3	29.5	40.0	16.1	2.8	0.5
広 島	100.0	0.9	0.5	0.9	8.2	24.1	29.1	28.6	7.7	－
山 口	100.0	－	0.6	1.1	8.9	27.2	42.8	16.1	3.3	－
徳 島	100.0	1.3	0.7	3.3	17.3	34.7	32.0	10.0	－	0.7
香 川	100.0	－	0.7	1.3	13.3	32.0	36.0	14.0	2.0	0.7
愛 媛	100.0	－	－	2.7	9.3	33.3	37.4	15.3	2.0	－
高 知	100.0	0.6	1.3	6.9	15.0	33.1	38.1	5.0	－	－
福 岡	100.0	1.5	－	3.5	8.5	34.4	41.7	10.0	0.4	－
佐 賀	100.0	－	0.5	1.0	5.2	27.1	44.7	21.0	0.5	－
長 崎	100.0	－	0.7	3.3	10.0	32.0	43.3	10.7	－	－
熊 本	100.0	3.6	0.4	1.8	5.8	19.3	41.1	27.3	0.7	－
大 分	100.0	－	1.1	1.7	12.8	29.4	42.2	11.7	1.1	－
宮 崎	100.0	0.5	0.5	2.4	10.5	35.9	39.2	11.0	－	－
鹿 児 島	100.0	－	－	4.3	15.0	33.7	34.2	10.7	1.6	0.5
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

注：1 10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 東京都及び沖縄県については、作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

6 令和5年産水稻の作柄表示地帯別玄米重歩合（10月25日現在）

単位：％

都道府県 ・ 作柄表示地帯	玄米重 歩合	都道府県 ・ 作柄表示地帯	玄米重 歩合	都道府県 ・ 作柄表示地帯	玄米重 歩合	都道府県 ・ 作柄表示地帯	玄米重 歩合
北海道	98.5	埼玉	97.1	兵庫	98.1	佐賀	97.3
石狩	98.6	東部	97.1	県南	97.9	佐賀	96.9
南空知	98.7	西部	97.2	県北	98.8	松浦	98.4
北空知	98.4	千歳	98.4	淡路	97.0	長崎	97.8
上川	98.7	京葉	98.2	奈良	97.6	南部	97.8
留萌	98.6	九十九里	98.8	和歌山	98.5	北部	97.9
渡島・檜山	98.4	南房総	97.9	鳥取	98.4	五島	97.8
後志	98.8	東京	98.1	東部	98.2	壱岐・対馬	98.3
胆振・日高	98.7	神奈川	96.9	西部	98.4	熊本	97.3
オホーツク・十勝	98.3	新潟	99.1	島根	98.2	県北	97.1
青森	99.1	下越	99.3	出雲	98.2	阿蘇	97.1
青森	98.9	中越	99.3	石見	98.4	県南	98.0
津軽	98.9	上越	99.1	岡山	97.8	天草	97.3
南部・下北	99.0	佐渡	99.3	南部	97.7	大分	97.5
岩手	99.1	富山	99.1	中北部	98.0	北部	97.4
北上川上流	99.2	石川	98.9	広島	98.8	湾岸	97.6
北上川下流	99.3	加賀	98.9	南部	98.2	南部	97.5
東部	99.2	能登	98.6	北部	98.9	日田	97.2
北部	98.7	福井	99.0	山口	98.1	宮崎	98.8
宮城	98.6	嶺北	99.0	東部	97.8	広域沿海	98.8
南部	98.2	嶺南	98.8	西部	98.0	広域霧島	98.9
中部	98.4	山梨	98.7	長北	98.7	西北山間	98.7
北部	98.8	長野	98.6	徳島	97.6	早期栽培	98.8
東部	98.5	東信	98.8	北部	97.8	広域沿海	98.8
秋田	99.3	南信	98.6	南部	97.0	広域霧島	-
県北	99.3	中信	98.5	早期栽培	97.5	西北山間	-
県中央	99.3	北信	98.8	北部	98.3	普通栽培	98.8
県南	99.5	岐阜	98.1	南部	97.0	広域沿海	98.5
山形	98.8	西濃	97.5	普通栽培	97.6	広域霧島	98.9
村山	98.7	中濃	98.0	北部	97.6	西北山間	98.7
最上	98.6	東濃	99.0	南部	97.7	鹿兒島	98.6
置賜	98.9	飛騨	99.0	香川	97.9	薩摩半島	98.3
庄内	99.0	静岡	98.5	愛媛	97.9	出水薩摩	98.8
福島	98.6	愛知	98.6	東予	98.1	伊佐始良	98.5
中通り	98.6	尾張	98.8	中予	97.6	大隅半島	98.7
浜通り	98.4	西三河	98.6	南予	98.4	熊毛・大島	98.0
会津	98.9	東三河	99.0	高知	98.3	早期栽培	98.4
茨城	98.4	三重	98.3	中東部	98.2	薩摩半島	97.7
北部・鹿行	98.3	北勢	98.6	西部	98.2	出水薩摩	...
南部・西部	98.4	中勢	98.0	早期栽培	98.0	伊佐始良	...
栃木	98.3	南勢	99.0	中東部	98.1	大隅半島	98.8
北部	98.7	伊賀	98.2	西部	98.0	熊毛・大島	98.0
中部	98.1	滋賀	97.7	普通栽培	98.4	普通栽培	98.8
南部	97.7	湖南	97.7	中東部	98.4	薩摩半島	98.7
群馬	97.7	湖北	98.0	西部	98.4	出水薩摩	98.8
中毛	97.1	京都	98.8	福岡	97.3	伊佐始良	98.5
北毛	98.7	南部	98.7	福岡	96.9	大隅半島	98.7
東毛	97.9	北部	99.0	北東部	97.4	熊毛・大島	-
		大阪	98.1	筑後	97.2	沖縄	98.9

- 注：1 10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。
- 2 東京都及び沖縄県については水稻作況標本筆を設置しておらず、参考として水稻作況基準筆（10a当たり収量を巡回・見積りにより把握する際の基準とするものとして有意に選定した筆）の結果を表章したものであり、次回公表において数値が変動することがある。
- 3 沖縄県については水稻作況基準筆調査成績であるため、作柄表示地帯別の表章は行っていない。
- 4 1.70mmのふるい目幅で選別された10a当たり玄米重及び粗玄米重より推計したものである。

7 令和5年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月25日現在）

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
北海道 (104)	狩知	104	埼玉 (99)	東部	98
	南空知	103		西部	100
	北空知	102	千葉 (103)	京葉	102
	上川	105		九十九里	103
	留萌	105		南房総	105
	渡島・檜山	106	東京 (102)	-	102
	後志	104		-	102
	胆振・日高	104	神奈川 (102)	-	102
	オホーツク・十勝	109		-	102
			新潟 (95)	下越	95
青森 (102)	青森	102		中越	96
	津軽	102		上越	93
岩手 (104)	南部・下北	102		佐渡	99
	北上川上流	104	富山 (98)	-	98
	北上川下流	104		-	98
	東部	105	石川 (100)	加賀	99
宮城 (105)	北部	107		能登	100
	南部	105	福井 (98)	嶺北	98
	中部	105		嶺南	98
	北部	104	山梨 (100)	-	100
秋田 (97)	県北	96		-	100
	県中	95	長野 (100)	東南	100
	県南	98		中信	100
山形 (100)	村山	101		北信	101
	最上	98		北信	100
	置賜	100	岐阜 (100)	西濃	101
	庄内	99		中濃	100
福島 (102)	中通り	102		東濃	100
	浜通り	102		飛騨	98
	会津	101	静岡 (100)	-	100
茨城 (101)	北部・鹿行	101		-	100
	南部・西部	102		-	100
栃木 (104)	北部	104		-	100
	中部	105	愛知 (96)	尾張	94
	南部	103		西河	96
群馬 (102)	中部	102		東河	98
	北毛	103		東河	98
	東毛	103		東河	98

注： 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する10a 当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。北海道、茨城県、新潟県、静岡県については、令和4年産より作柄表示地帯を再編した。

7 令和5年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月25日現在）（続き）

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
三重 (101)	北勢 中勢 南勢 伊賀	102 101 101 101	高知 (100)	中部 西部	100 100
滋賀 (97)	湖北 湖南	97 98	福岡 (100)	福岡 北東 筑後	98 99 103
京都 (99)	南部 北部	104 95	佐賀 (103)	佐賀 松浦	102 105
大阪 (102)	-	102	長崎 (102)	南部 北部 五島 壱岐・対馬	103 102 97 98
兵庫 (100)	県南 県北 淡路	101 96 102	熊本 (104)	県北 阿蘇 県南 天草	105 101 102 102
奈良 (101)	-	101	大分 (101)	北部 湾岸 南部 日田	101 100 103 99
和歌山 (103)	-	103	宮崎 (99)	広域沿海 広域霧島 西北部山間	100 98 97
鳥取 (95)	東西 南部	95 95	鹿児島 (101)	薩摩半島 出水薩摩 伊佐始良 大隅半島 熊毛・大島	99 102 104 98 101
島根 (101)	出雲 石見	102 99	沖縄 (99)	沖縄諸島 八重山	96 102
岡山 (99)	南部 中部 北部	102 96			
広島 (103)	南部 北部	103 103			
山口 (103)	東西 西部 長門	101 103 102			
徳島 (99)	北部 南部	101 95			
香川 (101)	-	101			
愛媛 (103)	東予 中予 南予	105 100 104			

注：徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通栽培を合算したものである。

また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量の加重平均を用いた。

8 令和5年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10月25日現在）

全 国 ・ 都道府県		刈 取 期							刈取済 面積 割合
		始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較				
					対平年差	対前年差			
		月 日	月 日	月 日				%	
全 国		…	…	…				98	
北 海 道		9. 9	9. 20	10. 2	8 日早	7 日早		100	
青 森		9. 13	9. 25	10. 6	7 日早	8 日早		100	
岩 手		9. 15	9. 27	10. 14	7 日早	8 日早		100	
宮 城		9. 16	9. 24	10. 7	6 日早	7 日早		100	
秋 田		9. 16	9. 26	10. 15	4 日早	6 日早		100	
山 形		9. 14	9. 23	10. 7	8 日早	9 日早		100	
福 島		9. 18	10. 5	10. 22	4 日早	5 日早		97	
茨 城		8. 26	9. 11	9. 25	3 日早	4 日早		100	
栃 木		9. 9	9. 18	10. 13	5 日早	5 日早		99	
群 馬		9. 16	10. 17	…	5 日早	5 日早		73	
埼 玉		8. 23	9. 22	10. 23	4 日早	5 日早		97	
千 葉		8. 17	8. 31	9. 17	2 日早	2 日早		100	
東 京		9. 17	10. 3	10. 19	1 日早	並 み		98	
神 奈 川		9. 10	9. 29	10. 19	2 日早	1 日早		98	
新 潟		8. 25	9. 13	10. 2	7 日早	7 日早		100	
富 山		8. 19	9. 9	9. 24	7 日早	6 日早		100	
石 川		8. 21	9. 5	9. 28	6 日早	5 日早		100	
福 井		8. 19	9. 9	9. 25	2 日早	2 日早		100	
山 梨		9. 9	9. 28	10. 23	6 日早	5 日早		96	
長 野		9. 4	9. 22	10. 14	8 日早	7 日早		99	
岐 阜		9. 1	10. 1	10. 18	2 日早	2 日早		98	
静 岡		8. 28	9. 21	10. 22	1 日早	1 日早		96	
愛 知		8. 27	10. 6	10. 25	1 日早	2 日早		96	
三 重		8. 18	9. 2	9. 24	2 日早	2 日早		100	
滋 賀		8. 29	9. 10	10. 2	5 日早	4 日早		100	
京 都		8. 30	9. 19	10. 16	5 日早	3 日早		97	
大 阪		9. 10	10. 10	10. 19	2 日早	1 日早		99	
兵 庫		9. 3	9. 25	10. 20	4 日早	2 日早		97	
奈 良		9. 7	10. 13	…	1 日早	1 日早		94	
和 歌 山		8. 24	9. 17	10. 9	2 日早	3 日早		100	
鳥 取		9. 10	9. 27	10. 15	2 日早	2 日早		99	
島 根		8. 31	9. 17	10. 13	2 日早	1 日早		100	
岡 山		9. 9	10. 10	…	並 み	並 み		74	
広 島		8. 31	9. 22	10. 14	5 日早	3 日早		99	
山 口		9. 2	9. 20	10. 15	2 日早	2 日早		100	
徳 島	早期栽培	8. 10	8. 26	9. 4	2 日遅	4 日遅		100	
	普通栽培	8. 22	9. 11	10. 8	1 日遅	2 日遅		99	
香 川		8. 23	10. 1	10. 16	2 日早	1 日早		100	
愛 媛		8. 21	9. 21	10. 19	3 日早	1 日遅		98	
高 知	早期栽培	8. 1	8. 13	8. 28	5 日遅	6 日遅		100	
	普通栽培	9. 15	10. 1	10. 13	3 日早	1 日早		98	
福 岡		9. 3	9. 30	10. 21	2 日早	並 み		96	
佐 賀		9. 12	10. 9	…	1 日早	並 み		89	
長 崎		8. 22	10. 10	10. 24	2 日早	並 み		100	
熊 本		8. 13	10. 7	…	2 日早	1 日早		93	
大 分		9. 15	10. 13	…	3 日早	1 日早		92	
宮 崎	早期栽培	7. 24	8. 1	8. 9	並 み	2 日遅		100	
	普通栽培	9. 27	10. 15	…	2 日遅	1 日遅		87	
鹿 児 島	早期栽培	7. 27	8. 6	8. 20	並 み	2 日遅		100	
	普通栽培	10. 4	10. 18	…	1 日遅	3 日遅		78	
沖 縄	第一期稲	6. 5	6. 23	7. 21	並 み	4 日早		100	
	第二期稲	…	…	…	…	…		…	

注：1 刈取期の始期、最盛期、終期とは、刈取済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

2 全国の「…」は事実不詳、都道府県の「…」は10月25日現在において、その期日に達していないことを示す。